

《1》施設基準変更方法手順書

※入院がある医療機関様は、必ず本作業を行ってから、「《2》入院料・入院加算等変更手順書」の作業をお願い致します。
※施設基準が変更にならない場合も必ず有効期間の切替作業を行って下さい。

1. 施設基準の有効期間の切替作業

- 1) 業務メニュー【91 マスタ登録】を選択します。
- 2) 【101 システム管理マスタ】を選択します。
- 3) 管理コード【1006 施設基準情報】を選択し【Enter】します。
- 4) 【図1-①】の一番大きい数字を選択し、【図1-②】の有効年月日の終了日に【R7.3.31】と入力し、【Enter】を押します。

【図1】

番号	有効開始年月日	有効終了年月日
001	00000000	R 4. 3.31
002	R 4. 4. 1	R 4. 9.30
003	R 4.10. 1	R 6. 5.31
004	R 6. 6. 1	R 6. 7.31
005	R 6. 8. 1	R 6. 8.31
006	R 6. 9. 1	R 6. 9.30
007	R 6.10. 1	R 6.11.30
008	IR 6.12. 1	R 7. 3.31

- 5) 【F12 確定】を押します。画面が切り替わりましたら、何も変更せず、【F12 登録】を押します。
- 6) メッセージ表示後、【OK】を押します。
- 7) 再度、管理コード【1006 施設基準情報】を選択し【Enter】します。

- 8) 選択番号が空白の状態、【図2】のように有効年月日開始日に【R7.4.1】と入力します。

【図2】

選択番号	有効年月日	有効年月日
	R 7.4.1	99999999

- 9) 有効年月日の終了日は一度【Enter】を押すと【99999999】と入力されます。

- 10) 【F12 確定】を押します。
- 11) 画面が切り替わりましたら、「2. 施設基準の設定方法」へ進んで下さい。

→施設基準の変更がない医療機関様は、何も変更せず【F12 確定】→【OK】を押します。

2. 施設基準の設定方法

〈選択コードが分かっている場合〉

※令和7年4月より改められた施設基準に関しては、「2025年4月診療報酬改定対応」の2ページ目に「選択コード」が【図3】のように記載されています。

【図3】

施設基準コード	名称
0992	医療DX推進体制整備加算1・2・3(自動算定)

- 1) 【図4-①】選択コードにカーソルをあわせ、選択コードを入力して下さい。

【図4】

コード	施設基準	有効期間	フラグ
0882	医療観察精神科作業療法		0
0883	医療観察精神科デイ・ケア「大規模なもの」		0
0884	医療観察精神科デイ・ケア「小規模なもの」		0
0885	医療観察精神科ナイト・ケア		0
0886	医療観察精神科ナイト・ケア		0
0887	医療観察精神科ショート・ケア「大規模なもの」		0
0888	医療観察精神科ショート・ケア「小規模なもの」		0
0889	通院対象者社会復帰体制強化加算		0
0891	医療観察治療抵抗性統合失調症治療指導管理料		0
0896	医療観察認知療法・認知行動療法		0
0897	医療観察認知療法・認知行動療法		0
0898	医療観察児童思春期精神科専門管理加算		0
0899	医療観察依存症集団療法(薬物依存症)		0
0900	医療観察依存症集団療法(ギャンブル依存症)		0
0901	医療観察依存症集団療法(アルコール依存症)		0
0992	医療DX推進体制整備加算1・2・3(自動算定)		1
0994	外来感染対策向上加算(自動算定)		0
0995	連携強化加算(自動算定)		0
0996	サーベイランス強化加算(自動算定)		0
0999	在院給付3・施設給付3(注8)		0
3001	時間外対応加算1		0
3002	時間外対応加算4		0
3006	看取り加算		0
3012	2.5対1急性期看護補助体制加算		0
3013	夜間5.0対1急性期看護補助体制加算		0

- 2)入力後、【Enter】を押すと、フラグにカーソルが移動します。
- 3)フラグに【1】を入力し【Enter】を押し、施設基準名が青色表示されたら、【F12 確定】を押します。
- 4)メッセージ表示後、【OK】を押します。

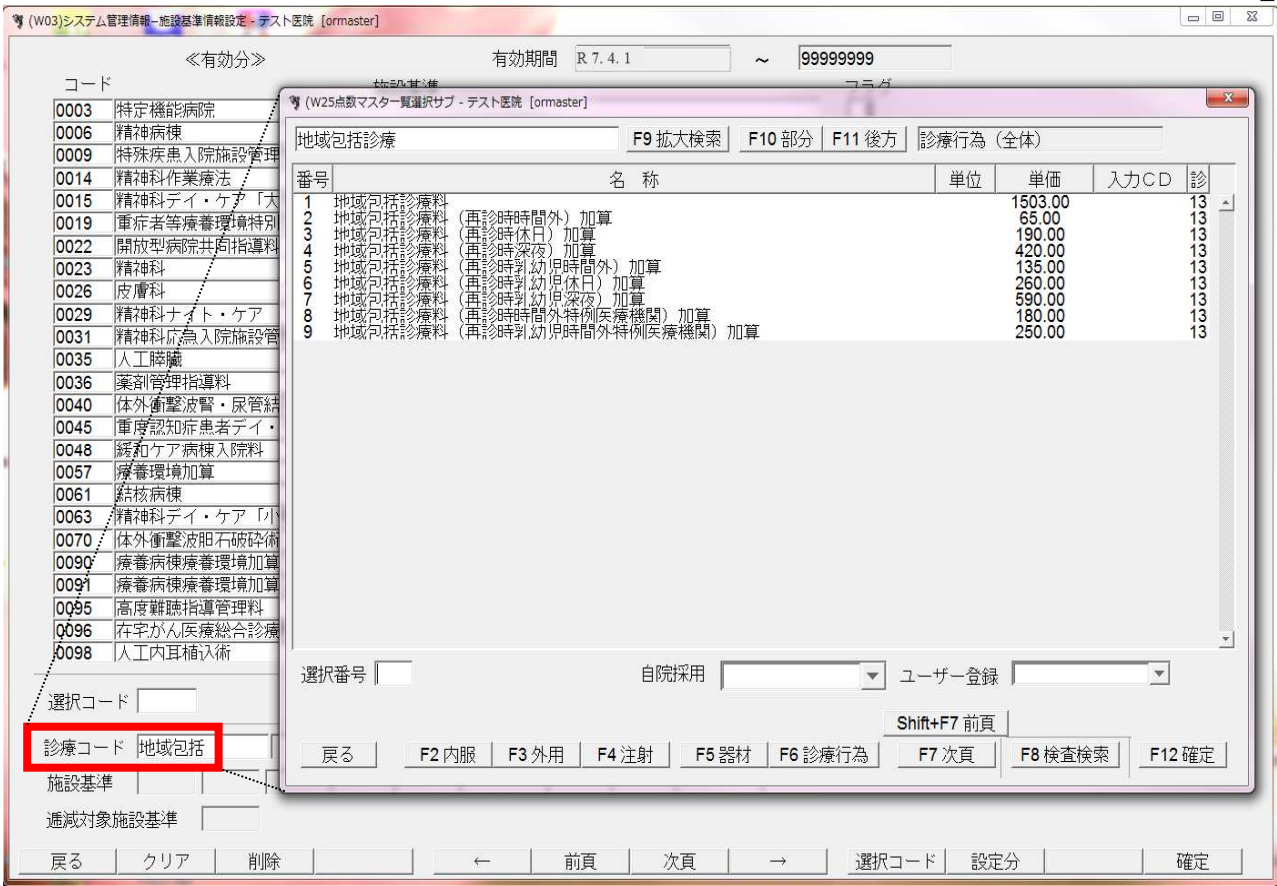
※医療DX自動算定に関しては「医療DX利用率設定」を行ってください。
 詳細は「2025年4月診療報酬改定対応」の4ページに記載していますのでご覧ください。

〈選択コードが不明な場合〉

※選択コードが不明な場合は施設基準の必要な診療行為名で検索し設定変更しますが、必ず事前に業務メニューの”環境設定”で日付けを【令和7年4月1日】に変更して設定を行って下さい。

- 1)診療行為コードにカーソルを合わせキーボードの【半角・全角】を押して下さい。

【図5】



- 2)施設基準の必要な診療行為名を入力し、漢字に変換後、【Enter】を押して下さい。
- 3)点数マスター一覧選択サブが表示されます。該当の診療行為を選択して下さい。
- 4)”3)”で選択後、診療行為に施設基準が必要な場合は、コードが赤色に表示されます。
 赤色で表示された施設基準のフラグを【1】に変更し、【Enter】を押して下さい。
 ※施設基準が必要がない場合は、”施設基準コードがありません”と表示されます。
 ”1)”～”4)”の手順を繰り返します。全ての施設基準の設定が出来ましたら、”5)”へ進んで下さい。

【図6】



- 5)フラグが”1”に設定された施設基準名は青文字で表示されます。黒文字から青文字へ変更されましたら【F12 確定】を押します。
- 6)メッセージ表示後、【OK】を押します。

※環境設定を変更し、設定を行った場合、作業が全て終了しましたら、必ず環境設定を戻してください。
 または、一旦ORCAを終了し、再度立ち上げて下さい。

～以上で、作業終了です～

■ ■ 補足 ■ ■

【施設基準情報設定】にて、現在の設定中の施設基準一覧表示を行えるようになりました。
《操作方法》

- ①業務メニュー【91 システム管理マスタ】を選択し【Enter】します。
- ②管理コード【1006 施設基準情報】を選択します。
- ③画面右側の【有効終了年月日～99999999】を選択し、【確定】を選択します。
- ④【設定分】を選択します。

【図7】

選択コード

診療コード 有効期間

施設基準

通減対象施設基準

戻る

クリア

削除

←

前頁

次頁

→

選択コード

設定分

確定

⑤【図8】のように、現在設定されている施設基準が青文字で一覧表示されます。

※施設基準設定変更後は、一覧表示にて確認する事をお勧めします。

【図8】

《設定分》 有効期間 R 7. 4. 1 ~ 99999999

コード	施設基準	フラグ
0214	短期滞在手術等基本料 1	1
0755	明細書発行体制等加算	1
0756	救急医療管理加算	1
0828	運動器リハビリテーション料 (1)	1
3055	在宅療養支援診療所 (1)	1
3056	在宅療養支援診療所 (2)	1
3155	時間外対応加算 2	1
3168	在宅療養支援診療所 (3)	1
3169	在宅療養支援病院 (3)	1
3181	手術 (医科通則 5・6、歯科通則 4)	1
3262	有床診療所入院基本料 4	1
3320	看護職員配置加算 (地域包括ケア病棟入院料)	1
3344	持続血糖測定器加算	1
3411	有床診療所入院基本料 (医師配置 1)	1
3412	有床診療所入院基本料 (医師配置 2)	1
3414	有床診療所入院基本料 (看護配置加算 2)	1
3416	有床診療所入院基本料 (夜間看護配置加算 2)	1

選択コード

診療コード 有効期間

施設基準

通減対象施設基準

戻る

クリア

削除

←

前頁

次頁

→

選択コード

全コード

確定